



British Hills 客室・施設利用のご案内

ブリティッシュ・ヒルズは、中世の荘厳な雰囲気を感じさせるマナーハウスを中心に12～18世紀の英国民家とゲストハウス(宿泊棟)の街並を再現した本物にこだわった宿泊施設です。訪れるイギリス人から「イギリスよりもイギリスらしい」とお褒め頂く、優雅で気品あふれる空間をご提供しております。ここを訪れる多くのお客様に本物のおもてなし、伝統と格式ある極上の時間をご堪能いただきたいという思いで皆様をお迎えしております。

施設のご利用にあたっては、以下の事項をご参照下さい。

施設の特徴:

ブリティッシュ・ヒルズはクイーンズ・イングリッシュと英国文化をより多くの方にご理解頂きたいと解放された施設です。お客様の中には「語学研修」を目的にした学生団体も滞在しております。国際社会に順応した若い世代の教養やマナーを培うため、一般宿泊のお客様には、学生との共存宿泊施設である事をご理解頂き、次代を担う若者を温かく、厳しい目で見守って頂きますようお願いいたします。



夕食時のドレスコード:

メインダイニングでお夕食を召し上がる際は「ドレスコード」をご案内しております。男性の方は上着の着用、女性の方には、カジュアル過ぎない装いにてお願い致します。(上着をお持ちで無い場合は、ご用意がございますのでお申し付け下さい。)お夕食は、エグゼクティブ・シェフが四季折々の旬の素材を盛り込んだフルコースディナーをご用意しております。



お部屋の鍵:



お部屋の鍵は、英国ボーダーオーク社特製の17世紀の錠前とキーです。季節による乾燥、湿気、温度によってうまく開閉できない事があります。キーの開閉の不具合や、紛失の際はレセプション(内線9)までご連絡下さい。

客室窓の開閉:



英国カントリーハウスの雰囲気を実感して頂く為、客室の窓もアンティーク様式の建材を使用しております。夏場の開閉の際は網戸の無い窓もございますので、ご了承下さい。なお、お部屋を空ける際には、客室の窓は必ずお閉めいただけますようお願いいたします。

客室防音設備:

カントリースタイルと17世紀の建築の特性を生かす為、防音・遮音設備が行き届いておりません。あらかじめ、ご了承下さい。

エアコンと暖房設備:



ブリティッシュ・ヒルズは標高1,000メートルの高原に位置しており、まさにスコットランドと同じ気候や四季の移ろいをご体感頂けます。真夏でも熱帯夜となる日は数えるほどしかございません。夏は高原の爽やかな空気と星空に包まれてお休み下さい。4号棟、6号棟、7号棟、8号棟の全ての客室に扇風機をご用意しております。エアコンの設備はございませんのでご了承下さい。又、冬は積雪が2メートル近くになりますので、お部屋の暖房設備はお客様自身で温度設定できるよう完備されております。

オリジナルマント:

各お部屋に防寒用のハリーポッタースタイルの防寒マントを常設しております(6月～9月を除く)。施設内の往来の際はご自由にお使い下さい。尚、チェックアウト時は必ずお部屋のクローゼットに返却の上ご退出下さい。

バリアフリーに関して:



ヴィクトリア時代の英国荘園領主の館(マナーハウス)を当時のままご体感頂くため、バリアフリー対応にはなっておりません。車イスのご利用にはご不自由をおかけします。

ポーターサービス:

ホテルのポーターサービス(荷物運び)、バレット・パーキングサービス、ルームサービスはございません。

喫煙について:

宿泊施設は木造建築です。喫煙のお客様は、喫煙指定場所での喫煙をお願い致します。また、お煙草の販売はバブ内の自動販売機のみとなりますので、ご来場の際にはtaspoカードをご持参下さい。

ペット:



ペットを連れてのご入場、敷地内でのマーキングはご遠慮下さい。

携帯電話:

施設の立地条件により、配信会社によっては電波が繋がりにくくなっております。マナーハウス据置きの公衆電話をご利用下さい。